

梅雨とは言え連日の大雨で、各地での被害がニュースになっていますがお変わりありませんでしょうか？ 子どもたちも、湿度が高く、汗をかきながら（汗の拭き方やハンカチの使い方を伝えています。）も、梅雨ならではの園の生活を楽しんでいます。



○**クッキングコーナー**では・・・麦茶と一緒に園で採れた「夏ミカンで作ったジャム」や「少しずつ落ちていた梅を集めて作ったジャム」を、ホットプレートで焼いたホットケーキにのせて食べる活動も盛り上がっています。○**製作のコーナー**では・・・「かたつむり」や、明日の「歯科検診」用に使う「コップと歯ブラシづくり」が進んでいます。○**園庭**では・・・園に咲いている「あじさい」や「スモークツリー」を生かし「花びらを飾った絵」や「いけばな」で、季節の花や小さな生き物との出会いを感じています。更には○**ピオトープ**では・・・金魚やホタルを守ることも含め、じっくりと時間をかけて「ザリガニつり」に挑戦しています。○**絵本のコーナーの返却**では・・・お母様に絵本を読んでもらい、楽しむ子どもたちもいます。○太陽の部屋の外にある「びわの実」も甘く色つき、自分で甘いものを選んで採っては食べています。（びわの薄い皮をむく作業も上手になってきています。）



6月の梅雨は、大雨を降らせますが、子どもをはじめ、たくさんの生き物（花や虫、梅やビワ、ぶどうたち）や心を潤して、元気にしてくれています。



出来るだけ外に出て、季節の変化を楽しんだり、ゆったりした気持ちと同時に心の豊かさを身に付けていければと願っています。

梅もぎが始まっています！昨日より梅雨のお陰で大きくなった「うめ採り」が始まりました。ブ



ルーシートを広げ、枝に付いている「うめ」を先生が長いものほし竿で落とします。パラパラと落ちてくる「うめ」に大喜びの子どもたちです。集まった「うめ」は子どもたちの手で①梅ジュース作り、②梅ジャムづくり、更には③梅干づくりへと広がっていきます。



「こどものもり」ならではの「自家製の梅シリーズ」が続いていきます。

年長児みどり園へ2回目の訪問

本日2回目となる「三戸里園」への訪問に出かけました。毎回楽しみにしているお年寄りの方々です。本日は園に咲いている「あじさい」の花束と一緒に「手あそび」や「ダンス」をして、お年寄りと一緒に優しく触れ合いました。はじめは少し緊張気味でしたが、帰る頃



には打ち解けて笑顔での体験となりました。お年寄りとのふれ合いを通して「やさしさやあたたかさ」、そして「感謝の気持ち」を身に付けていくことを願っています